

伝達麻酔用カテーテル  
医療機器承認番号：20100BZZ00886000

<持続末梢神経ブロック用>

# ペインクリニックセット

HAKKO DISPOSABLE PAINCLINIC SET

**ISO80369-6**  
(誤接続防止の新規格コネクタ)

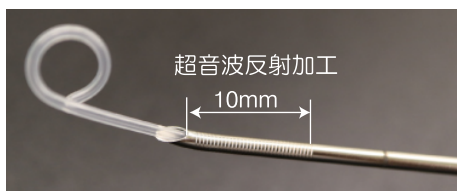


## 用途

末梢神経近傍へカテーテルを留置し、持続的に麻酔薬の注入

## 特長

- カテーテルはピッグテール形状を採用。組織間に留置されたカテーテルが前方への迷入、後方への自然抜去を防止します。
- カテーテル孔部位をピッグテール形状より近位のストレート部位に作製しているため、神経から離れた位置にピッグテール部分を留置することができ安全です。



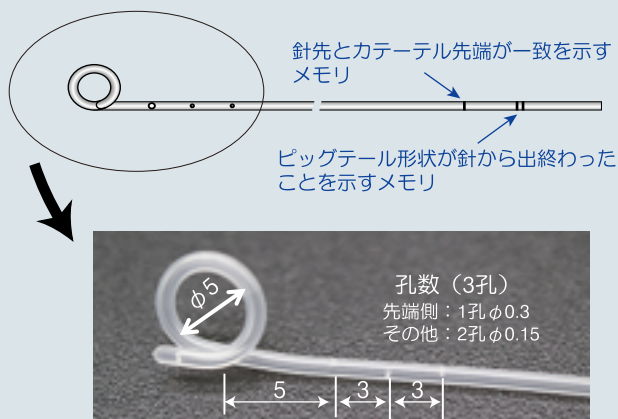
<参考資料>

### Case Report

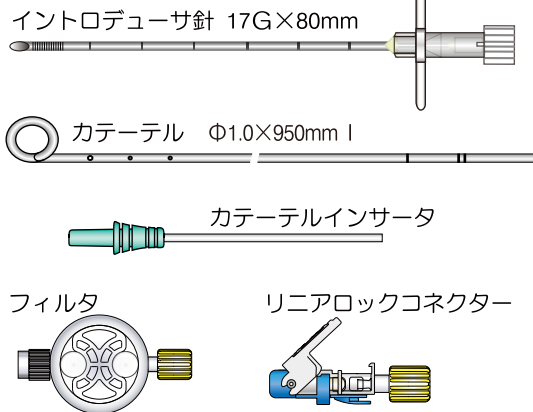
医療法人寺西報恩会 長吉総合病院 整形外科 清水 勇人先生  
持続斜角筋間ブロックにおける新型カテーテルの有用性

QRコードへスマートフォン等よりアクセス頂くと斜角筋間ブロックにおける「ピッグテールカテーテル」留置手技動画が閲覧できます

## カテーテル拡大図



## ■セット内容



[2019年5月現在]

## 仕様

製品コード	型式	セット内容	包装形態
27430546	HSタイプ GF17I95P5-03h40	■イントロデューサ針 17G×80mm ■カテーテル (ピッグテール形状) Φ1.0×950mm I ■カテーテルインサータ	1箱10セット入、 1セット毎ブリスター包装 EOG滅菌済
27430556	HSタイプ GF18I95P5-03h40	■イントロデューサ針 18G×80mm ■カテーテル (ピッグテール形状) Φ0.8×950mm I ■カテーテルインサータ	

販売窓口

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル ☎(03)5804-8500  
ホームページ <http://www.hakko-medical.co.jp/>

札幌 ☎(011)611-8520 横浜 ☎(045)954-2111 名古屋 ☎(052)914-8500 福岡 ☎(092)411-4100  
仙台 ☎(022)257-8502 長野 ☎(026)276-3083 大阪 ☎(06)6453-9102 熊本 ☎(096)379-5806  
柏 ☎(04)7131-8580 金沢 ☎(076)225-8560 岡山 ☎(086)243-3985 本郷商品管理センター  
本郷 ☎(03)5804-8500 静岡 ☎(054)282-4185 松山 ☎(089)935-8517 ☎(03)5840-8502

製造販売

株式会社 八光  
メディカル事業部

**hakko®**

〒389-0806 長野県千曲市大字磯部1490番地

ペインクリニックセット ピッグテールカテーテル

——“カテーテルインサータ”接続方法——

ペインクリニックセット ピッグテールカテーテル（以下カテーテル）に付属しているカテーテルインサータの接続方法は下記の通りとなります。

①カテーテル後端部より、カテーテルインサータ内にカテーテルを挿入します。

カテーテルインサータ（短針側）が挿入口です。

**注意** カテーテルの向きとカテーテルインサータの向きを確認！

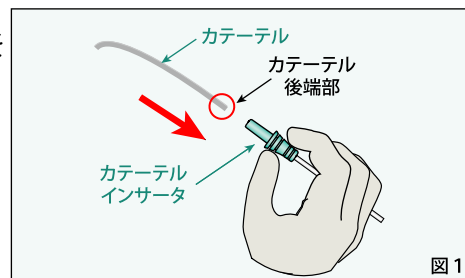


図1

②カテーテル（ピッグテール部）をすべてカテーテルインサータ内に収納します。

**注意** カテーテルインサータ内へのカテーテルの挿入は、必ず使用直前に行ってください。

時間が経過するとピッグテール形状の復元力が低下するため。

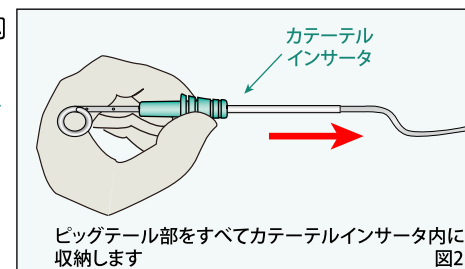
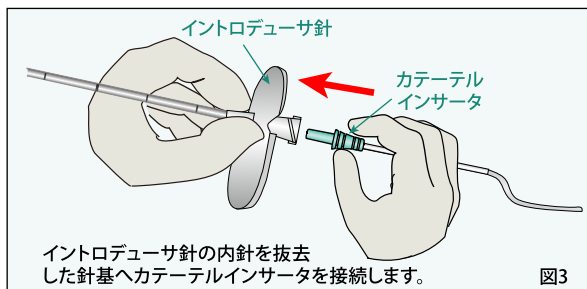


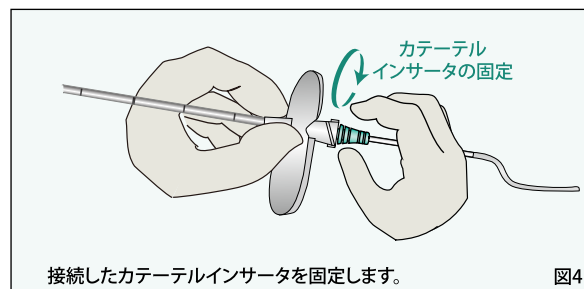
図2

③イントロデューサ針の内針を抜去した針基にカテーテルインサータを接続します。



イントロデューサ針の内針を抜去した針基へカテーテルインサータを接続します。

図3



接続したカテーテルインサータを固定します。

図4

④カテーテルを押し込みます。

- 1つ目のメモリ：イントロデューサ針にピッグテールカテーテルの先端が到達した時点を示すメモリ。
- 2つ目のメモリ：イントロデューサ針よりピッグテール部が全て出たことを示すメモリ。

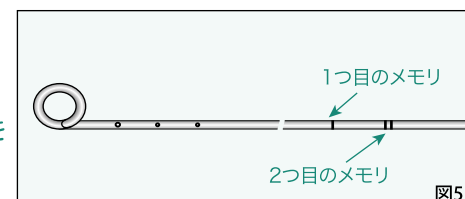
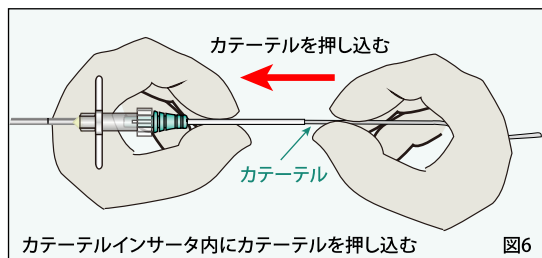
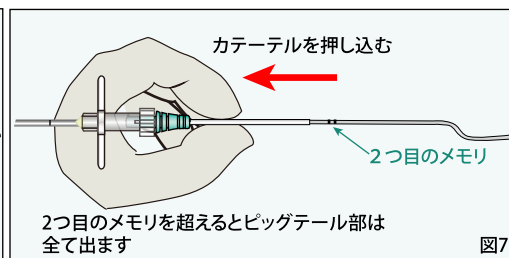


図5



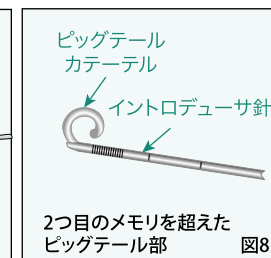
カテーテルインサータ内にカテーテルを押し込む

図6



2つ目のメモリを超えるとピッグテール部は全て出ます

図7



2つ目のメモリを超えたピッグテール部

図8

**POINT** カテーテルインサータと針基の接続部でカテーテル先端が引っ掛かる場合には、カテーテルをねじり（回転）ながら挿入すると比較的スムーズに挿入できます。

⑤カテーテルを押さえ、カテーテルインサータとイントロデューサ針を抜去します。

⑥カテーテルにリニアロックコネクター及びフィルタを接続し、持続注入器と接続してください。

- ・本製品をご使用になる前に、必ず製品に添付されています医療機器添付文書をお読み下さい。
- ・医療機器添付文書には、製品の使用方法、使用上の注意などの重要な情報が記載されています。